

4年の軌跡 ～新たな取組み～

まちづくりワークショップの開催



「安心して住み続けることができる新十津川町を目指して」、「新十津川町議会のあるべき姿」の2つのテーマで町民の方と一緒に考えるワークショップを2回開催。課題を共有するとともに、この町で暮らす町民として町の将来像を考察しました。

テレビモニターで傍聴



議員が行う一般質問に関心が寄せられ、40名を超える傍聴者が来場。傍聴席に座りきれず、別室でモニター中継を実施。新聞でも取り上げられ、町民の議会への関心の高さが広く知れ渡りました。

議会かたるベサロンの開催



議会報告会の他、町民の声を聴く新たな活動として開催。まちなかサロン「ふれあい横丁」に議員が交代で在中。来場した町民の方とゆっくりお話することができました。

議会講演会の開催



札幌大学浅野一弘教授をお招きし、「みなさんの、みなさんによる、みなさんのための新十津川町議会」と題した講演会を開催。町民はもとより、近隣の町からも聴きに来るなど大きな関心のもと、議会がどうあるべきかを考える機会となりました。

フェイスブックの開始



インターネットを活用し、議会の活動をタイムリーに発信。若い世代にも活動状況を知っていただけるよう取り組みました。

議会だよりのリニューアル



議会の活動報告から興味を持って読んでいただけるよう紙面の内容を変更。町長と議長の対談などといった特集企画を盛り込み、読みたいと思える議会広報誌の作成を行いました。